

2002

DISCLOSURE  
OF SHIMANE BANK

しまぎんの現況



## ごあいさつ

皆さまには、日頃より私ども島根銀行をお引立ていただきまして誠にありがとうございます。

さて、金融機関を取巻く環境は、経営統合・合併などの再編、異業種からの参入による競争激化など金融制度改革の進展に伴い、ますます厳しいものとなり、地域金融機関も金融再編のうねりの中にありますが、こうした環境の厳しさは、参加するプレーヤーが切磋琢磨する中でよりよいサービスを生み、地域経済への貢献につながるものと受け止めております。

こうした金融環境下にあって、当行は、地域のお客様への資金仲介機能のご提供を中核とした、地域金融機関としての使命を守っていきたくと願っております。

この小冊子は、当行の経営方針、営業活動の状況など、当行の現況につきまして、皆さまにより深くご理解いただくために作成したものでございます。

なにとぞ、今後とも皆さまの一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年7月

取締役頭取 西澤 裕



## しまぎんの概要

(平成14年3月末)

創業年月日	大正4年5月20日
本店所在地	松江市東本町二丁目35番地
U R L	http://www.shimagin.co.jp
資本金	64億円
店舗数	35店( 島根県 26、鳥取県 9 ) 1出張所
店舗外CD・ATM	62( 島根県 46、鳥取県 16 )
従業員数	430名
預金残高	2,832億円
貸出金残高	2,186億円

### 目次

### CONTENTS

ごあいさつ	1
経営理念、当行のあゆみ	2
中期経営計画	3
対処すべき課題	4
コンプライアンス体制	4
リスク管理体制について	5
リスク管理債権と資産査定開示額	7
平成13年度の概況と業績	8
最近5年間の主要な経営指標の推移	9
トピックス	10
地域貢献活動	12
業務のご案内、勧誘方針	13
主な商品・サービスの掲載ページ	13
預金保険制度について	14
預金業務	14
貸出業務	16
国際業務、証券業務	18
投資信託販売商品一覧	19
損害保険商品の窓口販売	19
各種サービスのご案内	20
手数料のご案内	21
店舗、キャッシュサービスコーナー( CD・ATM )のご案内	22
組織図	24
計数資料編	25
店舗分布略図	



## 経営理念

1. 地域社会の発展に貢献し、信頼され、愛される銀行となる
  - (1) 地域社会との連帯を深め、豊かな発展に貢献する
  - (2) 健全経営に徹し、収益力の高い銀行となる
  - (3) お客さまとの温かい心のふれあいを大切にする
2. 常に魅力あるサービスを提供し、お客さまのニーズに積極的に対応する
  - (1) 常にお客さまの側に立って、魅力的なサービスを追及する
  - (2) 時代の変化を的確にとらえ、総合金融サービスの充実に努める
  - (3) 正確で真心のこもったスピーディーな事務処理を行う
3. 創造力豊かで、活力にみちた、明るい人間集団をつくる
  - (1) 失敗を恐れず、新しい課題に積極的に挑戦し続ける
  - (2) 常に視野をひろげ、知的行動力を高め、効果的に対応する
  - (3) お互いの理解を深め、明るい働きがいのある職場をつくる

## 当行のあゆみ

大 正	4年 5月20日	松江相互貯金株式会社設立	
	4年 10月28日	松江相互無尽株式会社に商号変更	
	26年 10月20日	株式会社松江相互銀行に商号変更	
	26年 10月22日	松江市東茶町より本店を現在地へ移転	
	53年 10月12日	全店為替オンラインをスタート	
	54年 2月13日	全国銀行データ通信システムに加盟	
	55年 7月21日	融資オンラインが全店完了	
	56年 4月25日	松江リース株式会社設立	
	昭 和	56年 11月16日	全国相互銀行CDの全国ネットサービスを開始
		57年 6月14日	総合オンライン化が完成
58年 1月31日		長期国債等の窓口販売業務の認可	
58年 2月 7日		住宅金融公庫事務オンライン化が完成	
58年 9月22日		中期国債の窓口販売業務の認可	
60年 5月20日		中小企業経営研究所の設置	
61年 2月19日		全額出資によるまつぎん(現しまぎん)ビジネスサービス株式会社を設立	
62年 5月29日		ディーリング業務の認可	
平 成		元年 8月 1日	普通銀行への転換、株式会社島根銀行に商号変更
		元年 10月 2日	外国為替業務取扱開始
	3年 1月 4日	新勘定系オンラインシステムスタート	
	5年 2月 8日	山陰労働金庫との店舗外CDの提携	
	6年 4月27日	社債の受託業務の認可	
	9年 10月22日	しまぎんユーシーカード株式会社設立	
	11年 3月29日	郵貯とのATMの提携	
	12年 10月 1日	投資信託販売業務の開始	
14年 3月29日	松江リース株式会社の株式を追加取得し、同社を連結子会社化		

## 新中期経営計画 平成14年4月～平成16年3月

平成14年4月から新中期経営計画(2か年計画)をスタートしました。

この新中期経営計画は、前中期経営計画で着実に築きあげてきた「企業価値の向上」「健全性の堅持」を引続き継続します。

さらに平成14年3月から連結対象子会社とした「松江リース(株)」ならびに持分法適用関連会社とした「しまぎんユーシーカード(株)」とともに『しまぎんグループ』として「金融トータルサービスに向けた業務推進およびグループ全体の事業改革」を新たなビジョンとしてスタートしました。(P.10参照)

新中期経営計画は『しまぎんグループ』のさらなる向上、発展を期待してキャッチフレーズ「**Theライジング!しまぎん**」を設け展開していきます。

ライジング=rising(上る、向上する、発達する)

名 称	「新中期経営計画」 キャッチフレーズ「 <b>Theライジング!しまぎん</b> 」	
めざすべき銀行像	「企業価値と健全性を高め、地域から信頼される銀行」	
基本方針	構築してきた基盤を守り、育てていくために3つのキーワードを設定。 ・地域の信任 ・顧客の信頼 ・業務の再構築	
重点施策	・営業の革新、IT戦略による革新 ・収益力の向上 ・リスク管理の高度化 ・経営の透明性確保 ・金融トータルサービスに向けた業務推進およびグループ全体の事業改革	
計 数 目 標	・収益計画	当期利益5億円以上
	・ROA	0.15%
	・ROE	3.5～4.0%
		(以上いずれも当期利益ベース)
平成16年3月期(計画最終年度)に目指すべき姿	・自己資本比率	9.0%
	・人員計画	適正人員400人体制

## 対処すべき課題

当地山陰の景況状況が、現在も依然として予断を許さない状態にあるなど、金融機関を取り巻く経営環境が一段と厳しさを増していく中で、平成13年度におきましては、中期経営計画の仕上げとして各施策事項の執行にあたってまいりました。

この中期経営計画は、平成12年度・13年度の2年間を対象に、「企業価値と健全性を高め、地域から信頼される銀行を目指す」という経営ビジョンの下、これまでに当行が構築した基盤を守り、育てていくために「地域における存在感の確立」「顧客の信頼の構築」「地域の信認の獲得」「業務の再構築」という4つのキーワードの具現化に向けて役職員が一丸となって取り組んでまいったものであります。

この取組みの成果として、経営計画期間最終年度に目指す姿として設定した、定量的な経営ビジョンである「当期利益5億円以上」「ROE(株主資本利益率)3.5%以上」「自己資本比率8%以上」のいずれも、平成14年3月期において達成することができました。これは、当行役職員の一丸となった取組みの成果であるとともに、平成13年9月期に実施しました増資を含め、株主の皆様、地域のお客様からいただいたご支持の賜物として、改めて感謝を申し上げる次第であります。

また、金融諸制度改革への対処という点につきましても、各施策事項の的確な執行により、適切な対応を図ってまいっております。

さて、新年度である平成14年度には、ペイオフ解禁もスタートし、お客様の金融機関に対する監視の目がより厳しくなるなど、地域金融機関を含めて市場経済の中で淘汰の波に晒されていくという、より厳しい環境が現出してまいりますが、地域金融機関としての当行にとって、地域の人と人との繋がりを通した信頼関係が、今後とも何にも増して重要な財産であることに変わりはなく、株主の皆様、地域のお客様とのより積極的なコミュニケーションを図り、当行の現況をご理解いただいたうえ、安心してお取引をいただくことで、この重要な財産を守り育ててまいります。

そのために、当行は平成14年4月から、2年間の新中期経営計画をスタートさせました。これは、前経営計画の内容を基本的に継続・発展させていくもので

あり、当行グループ全体をさらなる上昇気流に乗せ、営業するエリアでのNo.1を目指して「Theライジング!しまぎん」をキャッチフレーズとして設定しました。

健全な経営体質の確立によって築き上げてきた「企業価値の向上」と「健全性の堅持」を引続き徹底し、自ら描く将来の姿へ向けて、当行グループが一丸となった、よりアグレッシブな業務展開を図っていくことといたします。

## 法令遵守(コンプライアンス)体制

### 取組方針

金融機関においては信用が最大の財産であり、当行は、金融機関としての社会的責任を遂行し、公共的使命を全うするため、経営トップの強いリーダーシップのもと、確固とした企業倫理を確立し、実践すべくコンプライアンスに取り組んでいます。

当行は信用の維持向上に向けて、「コンプライアンス規程」を制定し、役職員が等しくコンプライアンスを実践するための基本ルールとして「行動指針」を制定し、全ての役員に配布し、本部各部署、営業店に備え置いています。

役職員は業務遂行にあたり常にコンプライアンスの意識を自覚し、日常生活においても信用維持向上に向け自らを厳しく律することとしています。

### 取組体制

コンプライアンスに関する運用の円滑化と連携を目的として、担当常務および関係各部長による機関である「コンプライアンス委員会」を設け、統括部署を中心として定期的を開催しています。

日々の業務運営のなかで着実にコンプライアンスを実践するため、法令遵守責任者である本部の部長および営業店長は「コンプライアンスチェック表」に沿って、毎日の業務遂行の全般をチェックしております。

各営業店においては、営業店長が研修・啓蒙活動も含めたコンプライアンスに関する具体的な実践計画「コンプライアンス・プログラム」を毎年2回、半期毎に策定し計画的な実践を行っています。

## リスク管理体制について

金融の自由化、国際化の進展にともない、金融機関を取り巻くリスクは、ますます複雑化・多様化しています。このような環境下、当行では、平成11年10月に「リスク管理規程」の制定を行い、次のように、リスク管理体制の整備・充実を図っています。

### リスク管理の基本方針

金融機関経営の原則である「信用」の維持、向上と、社会的責任を果たすため、当行の業務上における各種のリスクを適正な水準に維持するとともに、経営の健全性および適切性の確保に努めています。金融機関の抱えるリスクが多様化と同時に拡大しつつある現状に鑑み、資産の自己査定および償却・引当を含めて、自ら責任をもって適切なリスク管理を行いながら必要とするリスクテイクを行うことにより適正な収益を確保していきます。

### リスク管理の実施体制

各リスク管理の実践組織として「統括部署」および「主管部署」を置き取り組みを行っています。

**統括部署:**全体のリスク管理態勢の運用・管理、リスク測定方法の検討・改善などを行い、各リスクを一元的に管理しています。

**主管部署:**それぞれの「リスク管理マニュアル」を策定しリスク管理を行うとともに、関連する部署のリスクについても存在するリスクを認識し、適切なリスク管理を行います。

リスク管理に関し、相互理解、連携、積極的な取り組みを目的として、「リスク管理委員会」を設け、各種リスクの管理状況(管理状況・手法)、検証状況(チェックリスト・計量)、対応状況(対応の促進状況)について協議を行っています。

### 信用リスク管理

当行では、融資基本方針に基づき格付を主体とした与信リスクの管理強化を行っています。また、過度な与信、偏った与信を排除するため、営業推進部門と審査管理部門を分離したうえ、さらに両部門から独立した業務監査部門を設置して牽制機能を確保する体制としており、堅実な融資業務の運営に努めています。

信用リスク管理の厳格化を図るため、与信審査の

徹底、事後管理の充実、担保徴求、保証の取得などの手法により、厳正な審査基準に基づいて融資判断と与信先の管理を行っています。

適正な審査に取り組むために、行員の審査管理能力のレベルアップのため、本部スタッフによる審査トレーニー制度(長期トレーニー、および短期トレーニー)に継続して取り組み、営業店では、管理者によるOJT制度の充実を図っています。

資産の自己査定については、各営業店が第一次の査定を行い、専担部門が第二次の査定およびその結果に基づく償却・引当の算定を行っています。そして、さらに業務監査部門が査定結果等の検証を行う体制としております。

### 市場関連リスク管理

当行の市場リスク管理は、現状のポジションや損益状況を把握し、今後の見通しを踏まえ、リスクを適切にコントロールしつつ、安定的な収益を確保することを目的としております。このため、金利リスク、為替リスク、価格変動リスクなどの市場リスクについて、いろいろな手法(調達・運用の金利感応度分析等)の構築とフロントとバック部門の分担化など運営体制の充実に努めています。

組織的には、経営的審議・決定機関として、資金の運用と調達両面を総合的に管理するALM委員会、その下部組織としての金利予測会議を設置してALM体制の充実を図っています。

### ALM体制

頭取を委員長として経営層および関係各グループの部長をメンバーに、毎月定期的に「ALM委員会」を開催し、経営環境の変化に伴い発生する金利変動リスク、流動性リスクなど資産と負債を総合的に管理し、各種リスクの回避、収益の拡大に努めています。



## リスク管理体制について

### 流動性リスク管理

予期せぬ資金の流失等により、通常よりも著しく高い金利での資金調達や、商品によっては市場規模・厚み・流動性が不十分なこと等により、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることを避けるため、担当部署において運用予定額、調達可能額の把握を行い、安定した資金繰りを図っています。また、流動性危機時における対応策を策定し、危機管理体制を確立しています。

### 事務リスク管理

事務リスクとは、事務の基本を怠ったり、事故・不正等により損失を被るあるいは銀行の信用が失墜するリスクをいいます。

銀行業務や取引内容の多様化・複雑化および取引量の増加により増大する事務リスクに対し、事務のシステム化と併せ、正確かつ迅速な事務取扱いを行うためリスク管理を重視した事務取扱いを定め遵守しているほか、各営業店においては、毎月自店内での検査を行い、事故を未然に防止する体制をとっています。

また、検査部門による営業店への予告なしの立ち入り検査を年1回以上実施するなど、牽制機能の充実・強化に取り組んでいます。

事務部門においては、人為的ミスの予防や事務の精度を高めるため、事務研修や定期的な臨店による営業店指導を実施しています。



### システムリスク管理

コンピュータシステムは、金融機関にとっては必要不可欠であり、同時に経済活動および社会生活に深く関わり、高い公共性と社会的重要性を持っています。

地震等の天災、ハードウェア・ソフトウェアの障害やコンピュータ犯罪などにより、システムのダウンまたは誤作動など、システムリスクも多岐にわたっています。

当行では、平成13年5月に危機管理計画(コンティンジェンシープラン)の見直しを完了し、災害等不測の事態に備えて万全の態勢をとっております。また、お客様に安心してご利用いただくために、FISC(金融情報システムセンター)などの基準に準拠したセキュリティ管理体制を構築いたしました。

ホストシステムについては、システム開発部門と運用部門の分離を行い、運用部門については関連会社に委託を行うなど、相互牽制体制についても構築を行い、リスク管理に努めています。また、バックアップセンターにつきましては、システムのアウトソーシングに併せて利用することとしています。





## リスク管理債権と資産査定開示額

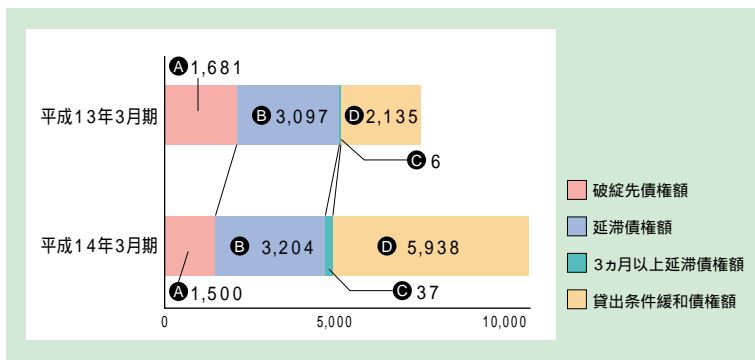
銀行の不良債権の開示については銀行法に基づくリスク管理債権と金融再生法に基づく資産査定結果の開示の双方が義務づけられています。

リスク管理債権と金融再生法の資産の査定の基準のおもな相違は、対象となる債権についてリスク管理債権が貸出金のみであるのに対して、金融再生法では貸出金のほかに貸付有価証券、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返も対象としています。

### 1. リスク管理債権額

(単位：百万円)

	平成13年3月期	平成14年3月期
Ⓐ 破綻先債権額	1,681	1,500
Ⓑ 延滞債権額	3,097	3,204
Ⓒ 3ヵ月以上延滞債権額	6	37
Ⓓ 貸出条件緩和債権額	2,135	5,938
合 計	6,921	10,681
貸出金に対する割合	3.18%	4.88%



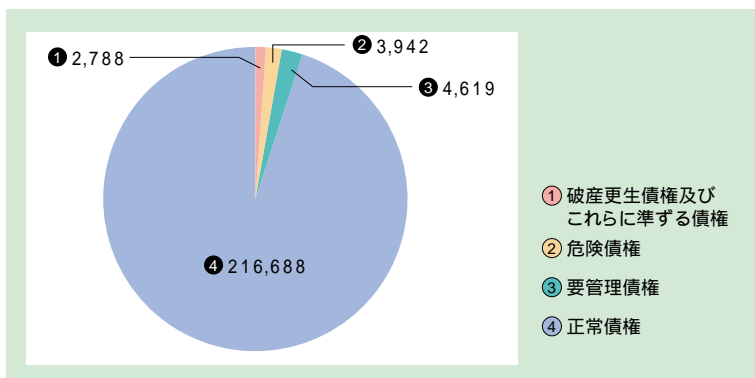
#### 用語解説

- ①破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
破産、会社更生、和議等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいう。
- ②危険債権  
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいう。
- ③要管理債権  
3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権をいう。  
3ヵ月以上延滞債権  
元金または利息の支払いが、3ヵ月以上延滞している貸出債権。  
貸出条件緩和債権  
経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権。
- ④正常債権  
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、①から③までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいう。

### 2. 資産査定開示額

(単位：百万円)

債権の区分	平成13年3月期	平成14年3月期
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,943	2,788
② 危険債権	5,626	3,942
③ 要管理債権	3,360	4,619
小 計	11,930	11,349
合計(資産査定対象資産)に対する小計(不良債権部分)の割合は	5.22%	4.97%
④ 正常債権	216,556	216,688
合 計	228,487	228,038



資産査定開示額に対する引当の状況は以下の通りです。

- ①破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
担保等(2,225百万円)を除く無担保・無保証部分に個別貸倒引当金(563百万円)を引当て100%カバーしております。
- ②危険債権  
担保等(2,067百万円)を除く無担保・無保証部分に個別貸倒引当金(1,511百万円)を引当てしております。
- ③要管理債権  
過去の貸倒実績率に基づき、237百万円の一般貸倒引当金を引当てしております。
- ④正常債権  
過去の貸倒実績率に基づき、207百万円の一般貸倒引当金を引当てしております。

## 平成13年度の概況と業績

## 平成13年度金融経済情勢

平成13年度の経済情勢は、今年度初めの「持ち直し」の状態から、米国経済の落ち込みを主因として、製造業の生産の落ち込み、輸出や設備投資の減少など企業業績の悪化を招き、「足踏み」状態へと後退感を強めました。また、昨年9月の米国同時多発テロの発生を起点として日経平均株価も1万円台を割り込むなど経済の先行きに不透明感が強まりました。

今年に入り、3月の日銀短観では、業況判断指数(DI)は大企業製造業で5期振りに悪化が止まり、日経平均株価も1万円台を回復した水準で推移するなど、輸出回復に伴って在庫調整が進み、景気の一部に明るい兆しが見えるようになりました。とは言うものの、中小企業の景況感は小幅ながら悪化が続くなど、景気全体の脆弱さは依然消えていないものといえます。

当地山陰におきましても、製造業の一部で生産水準を引き上げる動きが見られるものの、雇用情勢が厳しさを増しており、個人消費もやや弱い動きが目立つなど、全体としては悪化の状態が続いていると言えます。

金融面におきましても、経営環境は、株式市場の低迷や不良債権問題の抜本的解決等、経営課題が山積する中、大手行4大グループへの再編、生損保の合従連衡にとどまらず、地域金融機関も含めた金融再編をもたらすなど、一層厳しさを増しております。

こうした情勢の下、政府は、「緊急対応プログラム」を決定するとともに、第二次補正予算を編成し、これらの着実な実施により、構造改革を更に加速しつつ、物価下落と生産活動の縮小とが相互作用して景気が悪化していく、デフレスパイラルに陥ることを阻止しようとしております。

## 平成13年度(第152期)の業績

このような経営環境下におきまして、当行は、「新中期経営計画」に基づき、特に自己資本比率の増強、会計制度改革への的確な対応、激しい変化に対応していくための業務の再構築に重点的に取り組み、収益の向上および資産の良化に努めてまいりました結果、第152期の業績は次のようになりました。

## 〈預金〉

預金は、個人預金の期末残高が69億円増加(増加率3.81%)しましたが、公金預金を抑制した結果、期末残高は23億円減少(減少率0.83%)し、2,832億円となりました。

## 〈貸出金〉

貸出金につきましては、引き続き厳しい経済環境の中ではありませんでしたが、個人向けローンによる需資の発掘に努めた結果、期末残高は、12億円増加(増加率0.56%)の2,186億円となりました。

## 〈有価証券〉

有価証券残高は、国債等の債券を中心に74億円増加(増加率15.90%)の546億円となりました。

## 〈損益〉

損益面につきましては、資金の効率的調達・運用に努めたうえ、経費の削減を推し進めた結果、経常利益は331百万円増益(増加率82.54%)の732百万円となりました。当期純利益は、304百万円増益(増加率134.51%)の530百万円となりました。

## 〈その他〉

人員につきましては、20名減少(減少率4.44%)の430名(うち出向33名)、就業人員は、18名減少(減少率4.33%)の397名となっております。

店舗につきましては、前期同様35か店、1出張所であり、店舗外現金自動設備は6か所減少(減少率8.45%)の65か所となっております。

国内自己資本比率は、前期比0.72%上昇し、8.85%となっております。

金融機関を取り巻く経営環境の変動は激化しておりますが、今後的確に対応するとともにお客様へのサービスの向上を図ってまいります。

## 最近5年間の主要な経営指標等の推移

回次	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期
決算年月	平成10年3月	平成11年3月	平成12年3月	平成13年3月	平成14年3月
経常収益	10,067百万円	9,142	8,892	8,523	7,757
経常利益	296百万円	399	458	401	732
当期純利益	347百万円	196	220	226	530
持分法を適用した場合の 投資利益(は投資損失)	百万円	3	1	1	
資本金	2,500百万円	2,500	5,000	5,000	6,400
発行済株式総数	31,500千株	31,500	41,110	41,110	46,560
純資産額	9,236百万円	10,810	13,275	13,296	13,768
総資産額	313,805百万円	319,712	307,491	313,901	310,522
預金残高	276,283百万円	283,144	276,713	285,663	283,290
貸出金残高	231,704百万円	231,906	223,323	217,402	218,629
有価証券残高	32,471百万円	31,182	40,088	47,117	54,611
1株当たり純資産額	293.21円	343.19	322.93	323.44	295.76
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	5.00円 (2.50)円	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)
1株当たり当期純利益	11.01円	6.24	6.80	5.50	12.08
単体自己資本比率 (国内基準)	5.55%	5.94	7.70	8.13	8.85
自己資本利益率	3.87%	1.91	2.01	1.71	3.82
株価収益率					
配当性向	45.38%	80.11	82.44	90.80	43.88
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円		6,485	7,849	
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円		9,640	6,662	
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円		2,245	205	
現金及び現金同等物の 期末残高	百万円	5,281	4,368	5,348	
従業員数 〔外、平均臨時従業員数〕	499人 〔-〕	478 〔-〕	439 〔48〕	415 〔34〕	397 〔36〕

(注)1. 第149期の財務諸表における子会社・関連会社の範囲及び税効果会計につきましては、それぞれ「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則の一部を改正する省令」(平成10年大蔵省令第135号)附則第2項及び「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する省令」(平成10年大蔵省令第173号)附則第3項に基づき、これらの省令により改正された財務諸表等規則を適用しております。

2. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

3. 第152期中間配当についての取締役会決議は平成13年11月26日に行いました。

4. 1株当たり当期純利益は、期中平均株式数により算出しております。

5. 株価収益率については、非上場・非登録のため記載しておりません。

6. 従業員数は、第150期から就業人員数を表示しております。

7. 第152期(平成14年3月)から自己株式について資本に対する控除項目とされたことから、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益については、それぞれ発行済株式数から自己株式数を控除して計算しております。

8. 「持分法を適用した場合の投資利益(は投資損失)」、「営業活動によるキャッシュ・フロー」、「投資活動によるキャッシュ・フロー」、「財務活動によるキャッシュ・フロー」及び「現金及び現金同等物の期末残高」は第152期(平成14年3月)から連結財務諸表を作成しておりますので、記載しておりません。



トピックス

経営情報説明会を実施しました。

(平成13年12月～14年1月)

山陰両県の7会場において実施しました。頭取をはじめとする役員や部長、該当地区支店長が出席し、決算内容や当行の経営方針等を中心に株主の皆様やお取引先の皆様に向け頭取が直接ご説明しました。



四半期ディスクロージャーの開始

これまで年1回のディスクロージャー誌および半期毎のミニ・ディスクロージャー誌を発行してきましたが、よりタイムリーに当行の経営情報をご提供するため、平成13年12月期のミニディスクロージャー誌を発行しました。以後、四半期毎のディスクロージャーを継続して行います。



山代支店仮店舗による営業開始

(平成14年3月)

新店舗は平成14年4月に着工し、オープンは今秋の予定です。

所在地はこれまでと同じです。引き続きご利用いただきますようお願いいたします。

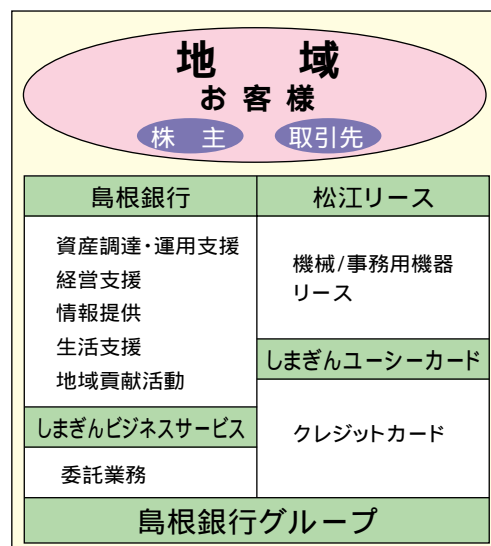


山代支店外観パース

松江リース(株)の子会社化(平成14年3月)

連結財務諸表の作成・開示を開始

今後も重要な位置を占めるリース業務を営む「松江リース(株)」を子会社化することで、当行グループ企業がより一体感を強めた営業展開を行い、お客様のニーズに応えていけるよう、総合的な金融サービスの提供に努めていきたいと考えます。平成14年3月期から、「松江リース(株)」及び「しまぎんビジネスサービス(株)」を連結対象子会社とし、「しまぎんユーシーカード(株)」を持分法適用関連会社とする連結財務諸表の作成・開示を開始しました。



## トピックス



## キャンペーンを継続実施

平成13年の21世紀キャンペーンに引き続き、春、夏のGo!Go!キャンペーンを展開。新規で定期預金をお預けの個人の方を対象にUCギフト券付き、金利優遇などの特典付きで、対象商品は、スーパー定期預金、大口預金です(詳しくは店頭のコラシをご覧ください)。

## しまぎんキャッシュカードがますます便利に

地元のお客様の利便性を高めるため地元金融機関とのキャッシュコーナーのネットワークを拡充しました。



## しまぎん自動サービスコーナーのご案内



## しまぎん貸越型ローン通帳

「快即ローン」の取扱開始(平成13年11月)  
教育・自動車・増改築関連およびその借換資金すべてにご利用いただける貸越通帳形式の『快即ローン』の取扱を開始しました。(詳しくは、17頁の新商品のご案内をご覧ください)。

## 損害保険商品の窓口販売の開始

住宅ローン関連の長期火災保険の窓口販売を開始しました。(平成14年4月)

平成14年10月から生命保険商品の窓口販売を開始します。

## 「さんいんクロスネットサービス」

(平成13年11月、鳥取銀行との提携)

## 「しまぎん・いずしんネットサービス」

(平成14年4月、出雲信用組合との提携)

これにより、しまぎんのカードでは5(ファイブ)BANKSネットサービスに続き、これらのキャッシュコーナーのネットワークサービスにより、しまぎん及び、中国地区第二地銀(西京・せとうち・トマト・広島総合銀行)、鳥取銀行、出雲信用組合において、お客様が相互のCD・ATMをご利用の際、他行利用手数料が無料でご利用できます。

(なお、平日の時間外のご利用、休日のご利用手数料は有料です)

## 郵貯とのATM提携における入金業務取扱いを開始しました (平成13年10月)

平成11年3月29日の郵貯とのATM提携により、しまぎんと郵便局の双方のATM機でご出金・残高照会が可能でしたが、13年10月からご入金もお取扱いできるようになりました。

(しまぎんのカードで郵便局ATMをご利用の場合、平日の時間外及び休日のご利用を除き、手数料が無料でご利用になれます。)

## しまぎんのキャッシュカードには、その他のサービス機能もございます。

## デビットカードサービス

コンビニエンスストアの「ローソン」店舗で代金決済ができるローソンデビットのカードサービス  
スポーツ振興くじtoto購入の際ご利用可能なデビットカードサービス

提携クレジット会社のご利用(キャッシングサービス)

## 地域貢献活動

当行では、『児童活動支援制度＝愛称「わんぱく応援団」』の実施や、従来から行っている企業ボランティアの実践や参画等を通して、経営理念にうたう「地域社会との連帯を深め、豊かな発展に貢献する」ことをより具体的に実践していきます。

### 『児童活動支援制度「わんぱく応援団」』

この制度は、平成7年度に創業80周年を記念して制定しました。お陰様で7年間でのべ225団体からご応募いただき84団体を助成いたしました。

#### 募集対象

山陰両県の小学生を主要メンバーとし積極的な活動を行っている団体を対象とします。

組織母体は、地域組織(自治会、町内会、商店会等の地域に属した子供組織)、民間組織(音楽、芸能等の目的を持ち、地域を越えた子供組織)その他の組織。ただし、スポーツ関係団体や学校の活動は除きます。

#### 申込み

応募団体は所定の用紙に、活動の目的・具体的内容・活動日程・過去の活動状況等必要事項を記入し、最寄の「島根銀行本・支店窓口」、または、「わんぱく応援団事務局」までお申込みください。

わんぱく応援団事務局の連絡先  
〒690-0842 松江市東本町二丁目35番地  
島根銀行業務企画グループ内 TEL 0852-24-1234(代)  
URL <http://www.shimagin.co.jp>

#### 応募・選考

応募期間は限定しておりません。いつでもご応募できます。年に1回、外部有識者等をメンバーとする選考委員会によって、応募団体の中から厳選のうえ助成団体を決定します。



#### 助成・給付

助成額は1団体につき10万円、1年間に12団体を助成します。

贈呈式は春休み期間中に開催する予定です。

#### 報告

助成を受けた団体には、活動報告書を提出していただきます。

助成しました団体、およびその活動内容については、山陰中央新報に紹介記事を掲載しております。

また、事務局では毎春『しまぎん わんぱく応援団』報告書を作成し、1年間に助成しましたすべての団体の活動内容をとりまとめ、それを教育関係者、各地域の公民館等に配布し、わんぱく応援団事務局ならびに各営業店に常置しております。



### 地域社会貢献

当行では、各営業店において、地域とのかかわりを重視した地域行事等への参加、社会福祉、環境清掃等の地域ボランティア活動に積極的に取り組んでいます。

しまぎん杯各種スポーツ大会

(ゲートボール・バレーボール・卓球大会 他)

地域・海岸清掃活動

特別老人ホーム等でのボランティア活動

地域の祭りへの参加・協賛等

(平成13年度活動実績の一部)



## 主要業務の内容

### 預金業務

#### 預金

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取扱っております。

#### 譲渡性預金

譲渡可能な定期預金を取扱っております。

### 貸出業務

#### 貸付

手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っております。

#### 手形の割引

銀行引受手形、商業手形および荷付為替手形の割引を取扱っております。

### 国際業務

輸出・輸入および外貨の両替、海外送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

### 証券業務

#### 商品有価証券売買業務

国債等公共債の売買業務を行っております。

#### 有価証券投資業務

預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

#### 社債受託および登録業務

担保附社債信託法による社債の受託業務、公共債の募集受託および登録に関する業務を行っております。

### 内国為替業務

送金為替、当座振込および代金取立等を取扱っております。

### 附帯業務

#### 代理業務

日本銀行歳入代理店および国債代理店業務

地方公共団体の公金取扱業務

株式払込金の受入代理業務および株式配当金・

公社債元利金の支払代理業務

住宅金融公庫等の代理貸付業務

#### 保護預りおよび貸金庫業務

#### 有価証券の貸付

#### 債務の保証(支払承諾)

#### 公共債の引受

#### 国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売

#### 損害保険商品の窓口販売

## 当行の勧誘方針

島根銀行は、金融商品販売法8条(勧誘方針の策定)に則り、金融商品の勧誘にあたって、次のとおり遵守し、お客様の利益を守ることに努めます。

- お客様の金融商品に関する知識、経験、購入目的及び財産の状況を踏まえて適当と考えられる商品をお勧めいたします。そのため、お客様の当該金融商品に関するご経験や財産の状況などを伺いすることがあります。また、お客様が希望される商品があった場合でもお断りすることがありますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。
- 商品の選択・購入は、お客様ご自身の判断によりお決めいただいております。そのため、商品をお勧めするにあたっては、お客様の知識・経験等に照らし、適正な情報の提供、商品内容やリスク内容などのご説明に関し、書面の交付その他の適正な方法により、十分にご理解をいただくように努めます。
- 販売する金融商品について次にあげる事項については、必ずその旨をお客様にご説明いたします。ご購入の際は、これら重要事項をご確認いただきますようお願い申し上げます。
  - 元本欠損のおそれ
  - 預金保険の対象外であること(次頁参照)
  - 権利行使期間の制限や解約期間の制限
 常にお客様の信頼の確保を第一とし、法令・諸規則を遵守することはもちろん、断定的判断のご提供、事実と異なる情報の提供など、誤解を招くような勧誘は行いません。
- 電話や訪問による勧誘は、深夜や早朝などお客様が迷惑となる時間帯には行いません。勧誘に際しご迷惑な場合は、その旨を担当者までお申しつけください。
- 商品広告及びホームページ上の表示については、必ず当行の法務部門での内容の確認を行い、適切な表示を行っていくよう努めております。

上記の勧誘方針は、平成13年4月1日の「金融商品の販売等に関する法律(金融商品販売法)」の施行に伴い、「勧誘方針」を制定いたしました。この「勧誘方針」は、金融商品の販売における当行の姿勢を、広く公表するものです。

## 主な商品・サービスの掲載ページ

〔預金〕	14～15	ゴールドカードローン	16
普通預金	14	しまぎんカードローン30	16
当座預金	14	フリープラン	16
総合口座	14	快即ローン ほか	16～17
貯蓄預金ほか	14	〔国際〕	18
通知預金・納税準備預金	15	外貨両替	18
定期預金	15	旅行小切手(トラベラーズチェック)	18
積立性預金	15	外貨預金 ほか	18
財形預金 ほか	15	〔証券〕	18～19
〔貸出〕	16～17	国債等公共債	18
事業者向け一般ご融資・割引	16	投資信託 ほか	19
代理貸付	16	〔その他〕	19～23
ビジネスカードローン	16	損害保険商品	19
住宅ローン	16	各種サービスのご案内	20
キャンパスローン(教育資金)	16	手数料	20
オートローン	16	店舗・キャッシュサービスコーナーのご案内	22

商品・サービスについては、平成14年7月1日現在の内容を記載しております。

## 預金保険制度について

この制度は、預金保険法に基づき、この制度に加入している預金等を取扱う民間金融機関から徴収している保険料を積立て、万一金融機関が破綻した場合、その金融機関に代わって預金者の保護を図り、信用秩序の維持を目的とした制度です。

この制度により保護される範囲は、保険の対象となる預金等について、1金融機関ごとに、預金者1人あたり元本1,000万円までとその利息です。

なお、普通預金、当座預金といった決済預金については、平成15年3月まで全額保護されます。平成15年4月以降はすべての預金等が定額保護に移行することとなっています。

預金保険制度の対象となる預金など	預金保険制度の対象とならない預金など
普通預金 当座預金 別段預金 定期預金 定期積金 貯蓄預金 掛 金 通知預金 納税準備預金 金融債(ワイド等の保護預り専用商品)(注1) 元本補てん契約のある金銭信託 (ビッグなどの貸付信託を含む)(注2) 上記の預金等を用いた積立・財形商品	外貨預金 保護預り専用商品以外の金融債 元本補てん契約のない金銭信託 (ヒット、スーパーヒットなど) 譲渡性預金

(注1) 正確には、上記の金融債の発行により払込みを受けた金銭が保護の対象となります。

(注2) 正確には、上記の金銭信託に係る信託契約により受け入れた金銭が保護の対象となります。

具体的には、最寄りの本支店窓口にお問い合わせください。

## 預金業務

個人や企業のお客さまからお預かりした資金を安全にかつ有利にお預かりすることはもちろん、お客さまの豊かな暮らしをサポートする商品の提供に努力いたしております。

ご利用の目的や期間・金額など、お客様のニーズにお応えするため、さまざまな商品を取りそろえております。お気軽に窓口へご相談くださいませ。

今後もより魅力のある商品の開発や機能・サービスの充実に努め、お客さまにご満足いただけるパートナーを目指してまいります。

### 主な預金のご案内

種 類	特 色	期 間	金 額
普 通 預 金	出入れ自由、家計簿がわりの預金です。公共料金の自動支払いなど幅広いサービスがご利用できます。	自 由	1円以上
当 座 預 金	ご商用の代金決済になくてはならない預金です。小切手・手形利用にお使いください。	自 由	1円以上
総 合 口 座	普 通 預 金	自 由	1円以上
	期日指定定期預金	3年以内 (据置期間1年)	100円以上 300万円未満
	スーパー定期預金	3・6カ月、 1・2・3・4・5年	100円以上
	自由金利型定期預金	1・3・6カ月、 1・2・3・4・5年	1,000万円以上

種 類		特 色	期 間	金 額
貯蓄預金	10 型	基準残高が10万円と30万円の2タイプがありますので、余剰資金に合わせてお選びできます。定期預金のような満期日がありませんので、自由にお引出しができます。30型では、お預入れ金額に応じて利率が有利となる段階金利制が適用されます。	自 由	1円以上 (基準残高10万円)
	30 型	普通預金から貯蓄預金へ自動振替するスイングサービスもでき(このサービスをつけるには申込みが必要。このサービスに関する手数料は無料。)、カードによる出し入れができます。	自 由	1円以上 (基準残高30万円)
通 知 預 金		短期間(最低7日)お使いにならない大口資金向きの預金です。	7日間以上	3万円以上
納 税 準 備 預 金		税金の納付資金のための預金で、利息非課税の特典があります。	入金は自由 引出しは原則として納税時	1円以上
定期預金	変動金利定期預金	6カ月毎に金利を見直す定期預金です。	1年以上3年以内	100円以上
	期日指定定期預金	お利息は1年複利で計算します。据置期間の1年が過ぎますとお引出しもできます。	3年以内 (据置期間1年)	100円以上 300万円未満
	スーパー定期預金	身近な金額からの定期預金です。“一部解約サービス”もできます(複利型のみ1年据置き)	1カ月以上5年以内	100円以上
	自由金利型定期預金	大口資金の運用に適した高利回りの定期預金です。	1カ月以上5年以内	1,000万円以上
積立性預金	フレッシュ積立式定期預金	積立期間は自由です。 「満期目標型」と「一般型」の2つのコースからあなたのプランに合わせてお選びください。	満期目標型= 3カ月以上3年以内 (据置期間3カ月を含む) 一般型= 3年以上で期間は定めない	1万円以上 1,000円単位
	定期積金	あなたの生活プラン、資金プランに合わせてお選びください。	1・2・3年	1,000円以上 1,000円単位
財形預金	一般財形預金	貯蓄目的は自由。 給与やボーナスから天引きで知らず知らずのうちに大きく貯まります。	3年以上	給与天引き積立で 1,000円以上
	財形年金預金	勤労者の老後を支える個人年金。 財形非課税制度により財形住宅預金との元本合計が550万円までの利子所得を非課税にできます。	5年以上	給与天引き積立で 1,000円以上
	財形住宅預金	住宅取得資金専用の財形預金。 財形非課税制度により財形年金預金との元本合計が550万円までの利子所得を非課税にできます。	5年以上	給与天引き積立で 1,000円以上

については、定型方式と期日指定方式があり、期間内であれば任意の日を満期日とすることができます。



## 貸出業務

お客さまのお使いみちに応じ、様々な商品を取揃え、サービスの提供に努めております。

事業者の方へのご融資としては、手形割引や手形貸付、証書貸付など一般の融資をはじめ、お使いみちや期間に応じた各種の制度融資もご用意いたしております。さらに、信用保証協会の保証付融資や島根県・鳥取県ならびに各市町村の制度融資および中小企業金融公庫・国民生活金融公庫などの代理貸付を取扱っております。

個人の方へのご融資としては、お客さまのライフステージにおける資金ニーズにお応えするため、各種のローンをご用意しております。

当行では、今後も地域の皆さまのニーズに合った商品の開発等に努めていきます。

### 事業者向けローンのご案内

種 類	お使いみち	金 額	期 間	担 保
一 般 ご 融 資 ・ 割 引	一般事業資金( 運転・設備 )としてご利用いただけます。			
ア シ ス ト ロ ー ン	事業資金	100万円以上5,000万円以内	運転資金 7年以内 設備資金 10年以内	信用保証協会保証
貸 付 専 用 当 座 貸 越	事業資金	1,000万円以上100万円単位 ( 貸越極度額 )	1年または3年以内	不動産、有価証券、 信用保証協会保証
代 理 貸 付 業 務	中小企業金融公庫、社会福祉・医療事業団、国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫など			
ビジネスカードローン	事業資金	100万円以上1,000万円以内 ( 貸越極度額 )	2年( 契約更新2年 )	信用保証協会保証 ( 不動産、有価証券 )

### 個人向けローンのご案内

種 類	お使いみち	金 額	期 間
ス ー パ ー 住 宅 ロ ー ン 「マイ・セレクト」	住宅新築・増改築資金、中古住宅・マンション 購入資金、住宅建築用土地購入資金等 お借入期間中、何度でも金利の種別( 変動金利・固定金利 )の 変更が可能です。	50万円～5,000万円	1年以上35年以内
住 宅 フ リ ー プ ラ ン	住宅関連資金、およびその借換資金	300万円以上3,000万円以内	最長35年
リ フ ォ ー ム ロ ー ン	住宅の増改築・補修	500万円以内	10年以内
公 的 住 宅 資 金 借 換 え ロ ー ン	住宅金融公庫等 公的住宅資金借入れの 借換え資金( 無担保 )	1,000万円以内	15年以内
無担保住宅ローン1000	住宅の新築・購入( 中古含む )資金等	10万円以上1,000万円以内	1年以上35年以内
キャンパスローン「合格」	教育資金( 入学金、授業料、仕送り金等 )	500万円以内	最長11年6ヵ月
オ ー ト ロ ー ン	自動車購入資金、車検・免許取得費用	10～300万円	7年以内
ニ ュ ー ラ イ フ ロ ー ン	自由( 事業性資金は除く )	10～300万円	7年以内
ゴ ー ル ド カ ー ド ロ ー ン	自由( 事業性資金は除く )	100万円	1年( 契約更新1年 )
しまぎんカードローン30	自由( 事業性資金は除く )	30万円以内	3年( 契約更新1年または3年 )
ス ー パ ー バ ッ ク カ ー ド ロ ー ン	自由( 事業性資金は除く )	10・30・50万円	1年( 契約更新2年 )
ジャンボフリープラン	自由( 事業性資金は除く )	300万円以上3,000万円以内	最長20年
快 即 ロ ー ン	教育・自動車・増改築関連資金およびその借換資金	300万円以内	1年( 契約更新1年 )

当行は全店が住宅金融公庫の取扱店となっております。

#### 商品ご利用に当たっての留意事項

ご利用にあたり

ご利用に際しては、ローン規約、ご返済方法・利用限度額などを十分ご確認、ご検討いただき、無理のない計画的なお借入れをお勧めいたします。お気軽に本店窓口、または渉外係までご相談ください。

変動金利ルールの適用について

変動金利に関する特約を定めた場合は、特約の条項に沿って基準とする金利の変動幅により変動します。



**👉 新商品のご案内** \*\*\*\*\*

**快即ローン**

教育・自動車・増改築関連およびその借換資金すべてにご利用いただける貸越通帳形式の『快即ローン』が誕生しました。

- 面倒な手続が要らず、必要時にすぐ借りられる
- 通帳開設後は、請求書・見積書等をご準備いただくなど、資金用途等を確認させていただき、即ご融資いたします。
- いろいろな用途で借りられる
- この通帳一冊で、教育・自動車・増改築関連および借換資金にご利用いただけます。
- 返済がしやすい
- 貸越極度額に応じた定額返済のため、いくら借りても毎月の返済額は一定。
- 余裕資金をいつでも繰上返済できる
- 毎月の定額返済のほか、いつでもいくらでも自由に一部繰上返済ができます。
- (ATM・自動振替でのご返済もOK)
- 保証料は銀行負担
- お客様は金利負担のみで、保証料・手数料等のご負担はありません。



## 国際業務

地域の国際化の進展に伴う皆さまの多様なニーズにお応えするため、当行では、外貨の両替・海外送金や、輸出・輸入など、幅広い国際業務サービスを行っております。

項 目	内 容	
外国通貨両替	米ドルをはじめとする主要通貨をお取扱いしております。	
旅行小切手 (トラベラーズチェック)	7種類(米ドル、日本円、ユーロ、オーストラリアドル、カナダドル、英国ポンド、スイスフラン)の旅行小切手をお取扱いしております。	
海外送金	送金小切手 = D D	外国向け送金小切手を直接お客さまから受取人へ送付していただく方法です。
	普通送金 = M T	海外の受取人の取引銀行へ支払い指図書を郵送することにより送金します。
	電信送金 = T T	お急ぎの場合にご利用いただく電信による送金です。 海外の受取人の取引銀行へ電信により送金します。お急ぎの場合に便利です。
外貨預金	米ドルなど主要通貨のお取扱いをしております。 種類は普通預金・定期預金の2種類です。外国為替先物予約をセットできるなど、円預金と異なる点があります。	
外貨融資 (インバクトローン)	資金用途に特に制限のない外貨によるご融資です。 先物予約により円ベースの利回りを確定することができます。	
輸出関係	輸出信用状通知、輸出手形、小切手の取立て、買取りなどをお取扱いしております。	
輸入関係	輸入信用状発行、輸入ユーザンスなどをお取扱いしております。	
その他	海外市場の情報提供など貿易投資に関するご相談を承ります。	

## 証券業務

公共債の引受けや国債等公共債の窓口販売業務のほか、担保附社債信託法による社債等の受託業務及び登録に関する取扱い業務を行っております。

また、投資信託の窓口販売を全店(出張所を除く)で取扱っております。

種 類	内 容	期 間	マル優・特別マル優	お取引単位
公共債の窓口販売業務 「新発債」	利付国債、割引国債、公募地方債、政府保証債の窓口販売業務を行っております。 満65歳以上の方など非課税対象の方は、マル優、特別マル優がご利用になれます。(割引国債を除く)			
ディーリング業務	既に発行済みの公共債の売買業務(ディーリング)を行っております。 公共債の窓口販売と同様にマル優、特別マル優がご利用になれます。			
投資信託の窓口販売業務	お客様の資産運用ニーズにお応えできますように、各種商品を取り揃えております。			
担保附社債受託業務	社債の発行に関する手続きの代行業務を行っております。			



## 投資信託販売商品一覧表

### 主に国内の債券に投資

ファンド名	分類	運用会社	特 色
DKAのMMF	追加型公社債投資信託	第一勧業アセットマネジメント(株)	内外の公社債を中心に投資し、安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。

### 内外の株式と公社債に分散投資

ファンド名	分類	運用会社	特 色	
バランス セレクト30	追加型 株式投資信託 バランス型	野村アセットマネジメント(株)	内外の株式および公社債に分散投資するバランス運用を行うことで、キャピタルゲインとインカムゲインを総合したトータルリターンを獲得をめざします。各マザーファンドへの投資比率は右記の比率を基本とします。また、原則として3ヶ月毎にリバランスを行います。	
バランス セレクト50	追加型 株式投資信託 バランス型			国内株式マザーファンド：20% 外国株式マザーファンド：10% 国内債券マザーファンド：55% 外国債券マザーファンド：15%
バランス セレクト70	追加型 株式投資信託 国内株式型 (一般型)			国内株式マザーファンド：30% 外国株式マザーファンド：20% 国内債券マザーファンド：40% 外国債券マザーファンド：10%
			国内株式マザーファンド：45% 外国株式マザーファンド：25% 国内債券マザーファンド：20% 外国債券マザーファンド：10%	

### 国内の株式に投資

ファンド名	分類	運用会社	特 色
株式インデックス ファンド225	追加型株式投資信託 インデックス型 (日経225連動型)	第一勧業アセットマネジメント(株)	日経平均株価に連動する投資成果をめざします。
トピックス・ インデックス・ オープン	追加型株式投資信託 インデックス型 (TOPIX連動型)	野村アセットマネジメント(株)	東証株価指数(TOPIX)に連動する投資成果をめざします。
日興ジャパン オープン (愛称:ジバング)	追加型株式投資信託 国内株式型 (一般型)	日興アセットマネジメント(株)	グローバルな視点で、日本企業の成長性に積極的に投資します。
アクティブ・ ニッポン (愛称:武蔵)	追加型株式投資信託 国内株式型 (一般型)	大和証券投資信託委託(株)	日本株に臨機応変に投資し、信託財産の成長をめざします。

印のファンドにつきましては、定時定額購入サービスも行っています。詳しいサービス内容は取扱い窓口におたずねください。

#### [投資信託ご購入時のご注意]

投資信託は預金保険および投資者保護基金の対象ではありません。  
投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。  
投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のおお客様のご負担となります。  
投資信託をご購入の際は「目論見書」を必ずご覧ください。

## 損害保険商品の窓口販売

種 類	内 容
住宅ローン関連の火災保険	住宅ローン(個人の.new築・購入・増改築に係る融資)をご利用のお客さまを対象に、居住専用建物についての長期火災保険を取り扱っています。

## 各種サービスのご案内

項目	内容
給与振込みサービス	給与、ボーナスが会社から直接あなたの口座に振込まれるシステムです。
自動受取りサービス	一度の手続きで各種年金・配当金があるあなたの口座に振込まれるシステムです。
自動支払いサービス	電気・ガス・水道などの公共料金をはじめ、ローンのご返済金、各種税金・国民年金保険料などを自動的にお支払いいたします。
キャッシュサービス	当行のATM(現金自動預払機)コーナーでは、元旦を除く休日祝日も(364日)ご利用いただけます。また、キャッシングサービス提携会社のポスターが貼ってあるATMでは、ポスターに掲示のある会社のカードでキャッシングサービスが受けられます。 お取扱い日、お取扱い時間およびサービス機能については、ATMにより異なることがありますのでご了承ください。(詳しくは22、23頁をご覧ください)
夜間金庫	夜間でも安全に売上げ金をお預かりする金庫です。
貸金庫・保護預かり	有価証券、貴金属、株券、権利証など重要書類、貴重な財産を当行の金庫で安全に保管します。

### ファームバンキングサービス

オフィスや家庭にいながらにして、電話・ファクシミリ・パソコンなどを利用して銀行取引ができます。

項目	内容
通知・照会サービス	ご指定口座の取引内容や残高をお知らせします。
資金移動サービス	ご指定の口座から振込みや振替ができます。
データ伝送サービス	お客さまのコンピュータと当行のコンピュータを通信回線で直結し、給与振込・総合振込などのデータをオンラインで受付、処理いたします。

### 情報提供サービス等

#### しまぎんビジネスクラブ(SBC)会員サービス

あらゆるビジネス相談にお答えします。
<p>企業経営やご商売に関して情報が必要な場合は、渉外担当者にお申し出ください。全国140余りの金融機関5,000を超える支店のネットワークで貴社のニーズに合う企業リストを提供します。</p> <p>会員になっていただきますと、情報を無料で提供いたします。ただし、信用調査、市場調査、日本語 外国語の翻訳、各種原稿の作成などご要求水準が高いものについては、事前に見積もりし、実費をお振込みいただいたうえで情報提供させていただきます。年会費は50,400円(消費税込)です。(当行口座から自動振替)</p>
交流会・経営セミナー等にお招きいたします。
経営情報誌を毎月お届けいたします。

#### UCしまぎんUCカード

#### お客様との多彩な “コラボレーション”を演出します

ご旅行に、ビジネスに、レジャーに、様々なライフシーンをしまぎんユーシーカードがお手伝いします。2大国際ブランド<マスターカード>・<VISA>とも提携し、国内213万店、世界では2,400万店以上の加盟店でUCカードがご利用いただけます。ホームページや携帯電話情報サービスでは、ご利用代金照会や住所など諸変更受付、各種チケット、ホテル、航空券の予約といった最新のコンテンツをラインナップ。ICカードの発行をはじめとする「カード新世紀」へ向けた取組みを積極的に行ってまいります。



5月から取扱いを開始した  
年会費永久無料カード「Free BO!」

## 手数料のご案内

### 為替手数料

平成14年6月末現在

種 別		当行本支店宛	他 行 宛	
振 込 手 数 料	電 信 扱 い	3万円未満 3万円以上	210円 420円	525円 735円
	文 書 扱 い	3万円未満 3万円以上	210円 420円	420円 630円
送 金 手 数 料	普通扱い(送金小切手) 電 信 扱 い		630円	
取 立 手 数 料	普 通 扱 い	3万円未満	420円	630円
	電 信 扱 い	3万円以上	420円	840円
そ の 他	送金振込の組戻料 取立手形不渡返却料 取立手形の組戻料		840円	
	取立手形店頭呈示料		630円	
同一店内振込手数料	3万円未満		105円	
	3万円以上		315円	

手数料額は消費税5%を含みます。但し外貨は除きます。

### CD・ATM(現金自動支払機・預払機)ご利用手数料

しまぎんのATMは元旦を除く土・日曜・祝日も(364日)ご利用いただけます。

	曜 日	時 間 帯	手 数 料	手 数 料
			(当行カード利用)	(他行カード利用)
お 引 出 し	平 日	午前8:00~午前8:45	105円	210円
		午前8:45~午後6:00	無 料	105円
		午後6:00以降	105円	210円
	休 日	午前8:45~午前9:00	105円	-
		午前9:00~午後5:00	105円	210円
		午後5:00以降	105円	-
お 預 入 れ	平 日	午前8:00~午後9:00	無 料	-
	休 日	午前8:45~午後7:00	105円	-
お 振 込 み	金 額	同 一 店 内	当行本支店あて	他行あて
	3万円未満	52円	105円	420円
	3万円以上	210円	315円	630円

休日：土曜・日曜・祝日

お取扱い日、お取扱い時間および各自動機の機能につきましては、コーナーにより異なる場合がございますのでご了承ください。  
(詳しくは次頁「キャッシュサービスコーナーのご案内」をご覧ください。)

### その他の手数料

種 別	金 額
小切手帳代金	1冊50枚 630円
約束手形帳代金	1冊50枚 840円
為替手形帳代金	1冊25枚 840円
自己宛小切手発行手数料	1枚 525円
キャッシュカード再発行手数料	1件 1,050円
残高証明書発行手数料(個別)	1通 210円
貸金庫手数料	年額 6,300~8,820円

種 別	金 額
海外送金手数料	1件 4,000円~
海外送金支払銀行手数料	1件 2,500円~
ファームバンキング契約料	月額 1,050円

## 店舗一覧

\$ 外貨両替店 住宅金融公庫取扱店：全店

	所在地	電話	キャッシュサービスコーナー			
			平日	土曜日	日曜・祝日	
島根県 (26カ店 1出張所)	\$ 本店営業部	松江市東本町2丁目35番地	(0852)24-4000	8:00 - 21:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 松江駅前支店	松江市朝日町485番地8	(0852)24-1351	8:00 - 21:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	南支店	松江市竪町90番地	(0852)24-1251	8:45 - 19:00		
	北支店	松江市大輪町410番地5	(0852)24-1451	8:45 - 19:00		
	津田支店	松江市西津田2丁目15番地24号	(0852)24-1551	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 殿町支店	松江市殿町383番地	(0852)23-8171	8:00 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	松江卸団地支店	松江市嫁島町3番32号	(0852)24-1651	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	山代支店	松江市山代町482番地10	(0852)24-1751	8:00 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	アピア支店	松江市黒田町427番地	(0852)23-7777	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 上乃木支店	松江市上乃木5丁目10番31 - 101号	(0852)22-7755	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 学園通支店	松江市学園1丁目17番32号	(0852)21-2120	8:00 - 21:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 西郷支店	隠岐郡西郷町大字西町字八尾の巻21番地1	(08512)2-1224	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 安来支店	安来市安来町1535番地1	(0854)22-3535	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	大東支店	大原郡大東町大字大東1798番地	(0854)43-2621	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	木次支店	大原郡木次町大字木次4番地1	(0854)42-0860	9:00 - 17:00		
	\$ 出雲支店	出雲市姫原町1丁目5番地1	(0853)30-6611	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	新町プラザ出張所	出雲市今市町743番地19	(0853)21-1630	8:45 - 19:00		
	出雲東支店	出雲市大津町1098番地5	(0853)22-5260	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 出雲中央支店	出雲市渡橋町423番地1	(0853)23-6262	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
大社支店	簸川郡大社町杵築南1364番地8	(0853)53-2142	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
\$ 平田支店	平田市平田町991番地12	(0853)62-2314	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
\$ 斐川支店	簸川郡斐川町直江町5081	(0853)72-5200	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
\$ 大田支店	大田市大田町大田イ302番地5	(0854)82-0395	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
江津支店	江津市嘉久志町2306番地2	(0855)52-2626	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
\$ 浜田支店	浜田市新町12番地	(0855)22-0276	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
\$ 益田支店	益田市駅前町25番地14号	(0856)22-2222	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
益田北支店	益田市乙吉町イ96番10	(0856)23-4455	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	
鳥取県 (9カ店)	\$ 米子支店	米子市米原4丁目5番39号	(0859)34-3131	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 角盤町支店	米子市角盤町3丁目7番地	(0859)32-5121	8:45 - 19:00		
	米子駅前支店	米子市東町217番	(0859)33-5221	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	米子東支店	米子市車尾5丁目12番23号	(0859)22-7370	8:45 - 19:00		
	\$ 境支店	境港市本町11番地	(0859)42-3761	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	根雨支店	日野郡日野町大字根雨412番地	(0859)72-0371	8:45 - 19:00		
	\$ 倉吉支店	倉吉市明治町1021の2番地	(0858)22-4158	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	\$ 鳥取支店	鳥取市戎町501番地	(0857)22-3118	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00
	鳥取駅南支店	鳥取市興南町1番2	(0857)24-8141	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00	8:45 - 19:00

平成14年7月1日現在

### ATMによる便利なサービス

上記に記載の店舗内(新町プラザ出張所を含む)ATMでは下記の全てのサービスを行っております。

マークのATMは、しまぎんのカードのご利用によるカード入金、ATM振込、郵便貯金カードのご利用、および下記の提携クレジット会社のご利用(キャッシングサービス・残高照会)が可能です。

マークのATMは、「5(ファイブ)BANKSネットサービス さんいんクロスネットサービス しまぎん・いずしんネットサービスのご利用が可能です。

中国地方の第二地方銀行(西京・せとうち・トマト・広島総合銀行および当行)のATMご利用の際  
鳥取銀行ATMご利用の際  
出雲信用組合のATMご利用の際

相互の利用手数料の無料化サービスです。

(注1): の無料化サービスは除きます。(注2): の無料化サービスは除きます。

キャッシング提携先(平成14年7月1日現在)

UC、JCB、VISA、DC、UFJ、ダイナースクラブ、ニコス、オリコ、ジャックス、ライフ、全日信販、山陰信販、アプラス、国内信販、イオン、ポケットカード、クレディセゾン、ダイエーOMC、プロミス、武富士、レイク、アコム、三洋信販、ディックファイナンス、しんね、トヨタファイナンス=計26社



店舗・キャッシュサービスコーナー( CD・ATM )のご案内

日曜・祝日欄の「網かけ」のコーナーは、祝日はご利用になれません。

		平 日	土 曜 日	日 曜・祝 日
<b>島根県( 46カ所 )</b>				
松江市	★ ●	松江市役所	9:00 - 17:00	
	★ ●	松江生協病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
	★ ●	一畑百貨店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ●	松江サティ	9:00 - 21:00	9:00 - 19:00
	★ ●	松江合同庁舎	9:00 - 18:00	
	★ ●	松江赤十字病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
	★ ●	島根県庁	9:00 - 18:00	
	★ ●	ショッピングプラザ・アピア	10:00 - 21:00	10:00 - 19:00
	★ ●	マルマン茶山店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ●	マルマン黒田店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ●	ポプラ島根大学前	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ●	ホック山代店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ●	ジャスコ菅田店	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
		NTT松江ビル	9:00 - 18:00	
		松江市立病院	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
		松江総合体育館	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
	松江松下電器産業	9:00 - 18:00		
	くにびきメッセ	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00	
	松江流通センター	9:00 - 18:00	10:00 - 17:00	
西郷町	★ ●	サンテラス	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
安来市	★ ●	安来ブルーナ	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
		安来鉄工センター	9:00 - 18:00	
		安来市役所	8:45 - 18:00	
大東町		雲南総合病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
木次町		サン・チェリヴァ	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
出雲市	★ ●	島根県立中央病院(注1)	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
	★ ●	出雲市民病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
	★ ●	エイコー電子工業	9:00 - 18:00	
	★ ●	ジャスコ出雲店	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
		出雲市役所	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
斐川町	★ ●	ゆめタウン斐川店	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
平田市		平田市役所	9:00 - 18:00	
		平田市立病院	9:00 - 18:00	
		ジャスコ平田店	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
大田市		大田市役所	9:00 - 17:00	
	★ ●	ジャスコ大田	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
江津市		江津市役所	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
		松江松下電器産業江津工場	9:00 - 18:00	
浜田市	★ ●	服部タイヨー長沢店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ●	パワーシティ浜田(注2)	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
	★ ●	ゆめタウン浜田	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
		浜田市役所	9:00 - 18:00	
益田市	★ ●	益田サティ	9:30 - 19:00	9:30 - 19:00
	★ ●	益田ドライビングスクール	9:00 - 18:00	
		ゆめタウン益田店	9:30 - 19:00	9:30 - 17:00
		益田市役所	9:00 - 17:00	10:00 - 17:00

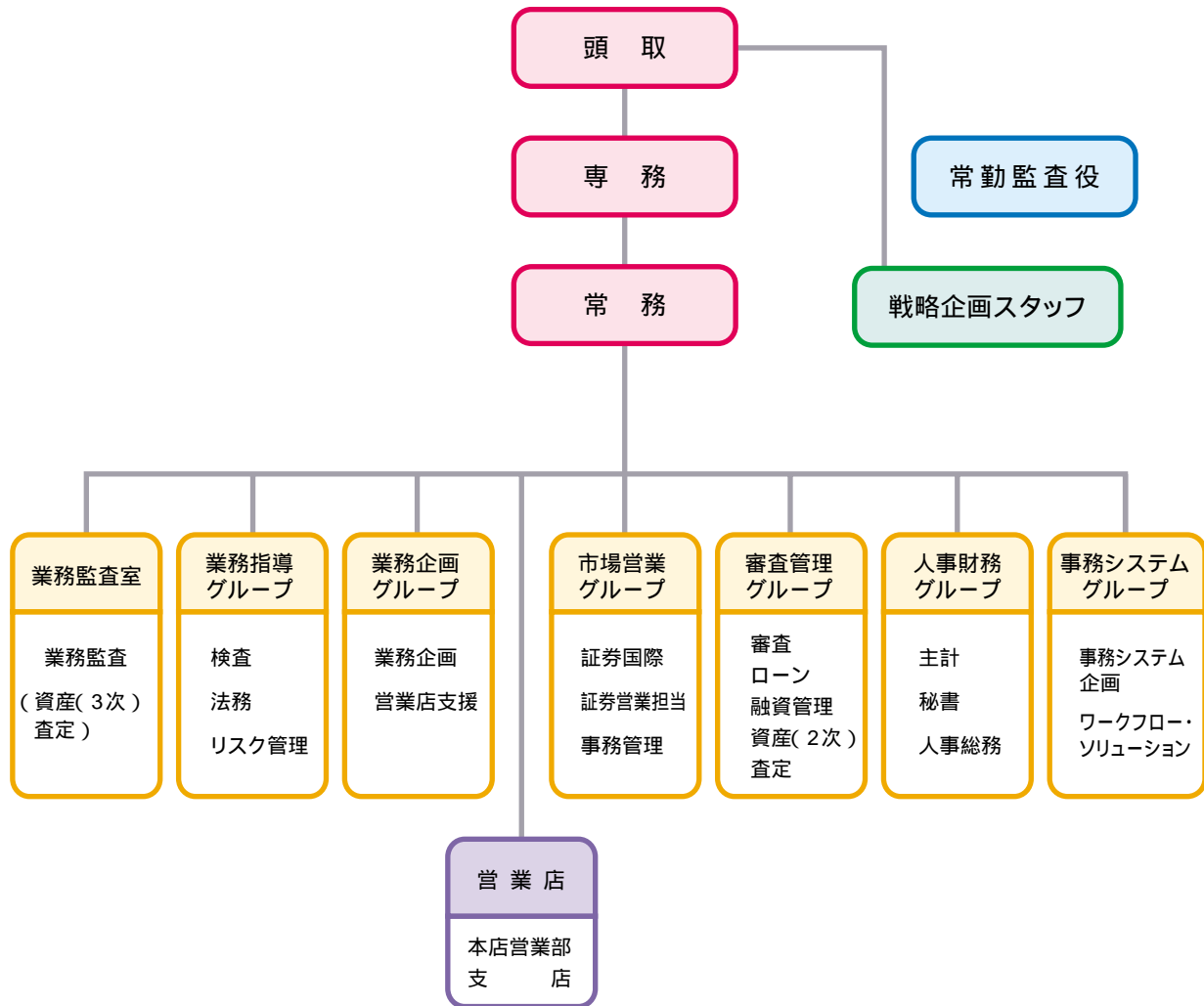
**鳥取県( 16カ所 )**

境港市		境港	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
		境港市役所	9:00 - 17:00	
米子市		米子食品工業団地	9:00 - 18:00	
		鳥大医学部付属病院	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
		米子天満屋	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
		米子サティ	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
		米子高島屋	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
		米子市役所	9:00 - 17:00	
		祇園町日の丸自動車	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
	ナショナルマイクロモータ	9:00 - 18:00		
日吉津村	★ ●	ジャスコ日吉津店	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
倉吉市	★ ●	パールタウン	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
		海田西町日の丸自動車	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
鳥取市		新日本海ショッピングタウン	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
		日の丸自動車	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
		鳥取県庁本庁舎	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00

平成14年7月1日現在

組織図 (平成14年6月27日現在)

本部組織 : 6グループ1室1スタッフ

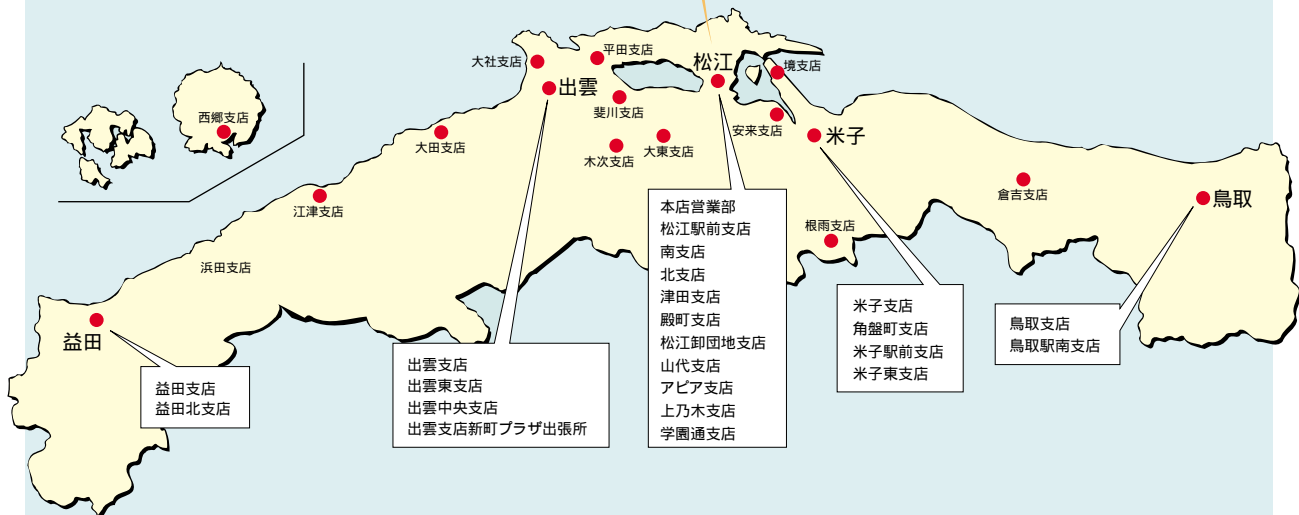


役員一覧 (平成14年6月27日現在)

取締役頭取(代表取締役)	西澤 裕	取締役(米子支店長)	廣瀬 芳徳
専務取締役(代表取締役)	山本 浩	取締役(人事財務グループ部長)	河原 守孝
常務取締役	田頭 基典	常勤監査役	大櫃 滋三
常務取締役	児嶋 志朋	監査役	周藤 滋
常務取締役	花田惣一郎	監査役	今井 武志
常務取締役	須田 陽一	監査役	有田 友久

店舗分布略図

本店周辺図(松江市)



The logo for SHIMANE features the word "SHIMANE" in a green, sans-serif font. The letter "i" is stylized with a red dot above it and a red vertical bar extending downwards. A horizontal green line is positioned below the letters "M" and "A". The background consists of a white central area with blue pixelated bands at the top and bottom, and a solid green vertical bar on the right side.

SHIMANE